

平成26年度 伏見区運営方針を策定

この度、伏見区役所では、平成26年度に重点的に取り組む施策・事業等をまとめた「平成26年度伏見区運営方針」を策定しました。

今年度も引き続き、「住みたい、住み続けたい」と実感できる伏見区の実現に向けて、区民の皆様が主役のまちづくりを力強く進めてまいります。

※区運営方針は、区役所・支所・出張所で配布するとともに区ホームページでもご覧いただけます。

問合せ 地域力推進室企画担当 ☎611-1295



ふしみ人権の集い 第1回学習会

ふしみ人権の集い実行委員会は、20年間の学びをふしみの町に広げようとして年間テーマとして、区民の皆様とともに、人権について考えるきっかけとするための学習会等を開催しております。

2014年度の第1回学習会は、障がい者の人権保障に焦点を当てた講演会を実施します。

「知っていますか？障害者差別解消法」をテーマに講師からお話をお聞きし、私たちが

ふしみをすべからずか考えたいと思います。

日時 7月12日(土) 13時30分～16時30分(開場13時)

場所 伏見区総合庁舎1階ホール

講師 松波めぐみさん(世界人権問題研究センター)・日本自立生活センターの皆さん

費用 無料

申込み 不要

主催 ふしみ人権の集い実行委員会

問合せ 地域力推進室まちづくり担当 ☎611-1144

交通安全伏見区民大会

～みんなあつまれ ふしみっ子～

小学生の皆さんによるコーラスや演奏、交通安全に関する体験コーナー等を通じて、交通安全について楽しく学べる催しです。

日時 7月6日(日) 13時30分～

場所 伏見区総合庁舎1階ホール

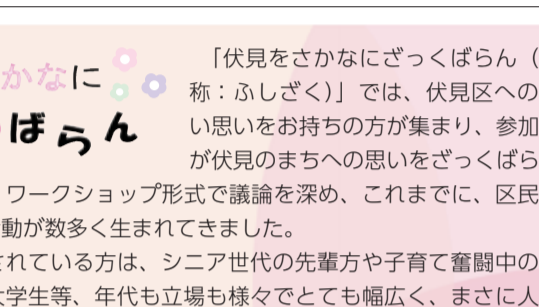
対象 幼児・小学生

申込み 不要

問合せ 地域力推進室まちづくり推進担当 ☎611-1144

費用 無料

参加費 あり



「これはたまたまではない」とおぼやきながら、五兵衛は家から出てきた。

今の地震は、別に烈しいというほどのものではなかった。

しかし、長いゆったりとしたゆれ方と、うなるような地鳴りとは、老いた五兵衛に、今まで経験したことのない不気味なものであった。

く小泉八雲原作の「福むらの火」より、

地震の揺れを感じた主人公の五兵衛は、津波の到来を予感し、機転を利かせて乾燥させるために積んである箱裏に火をつけ、村人を津波から救いました。

従来の警報の発表基準をはるかに超える豪雨や大津波等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、特別警報が発表され、最大限の警戒が呼び掛けられます。

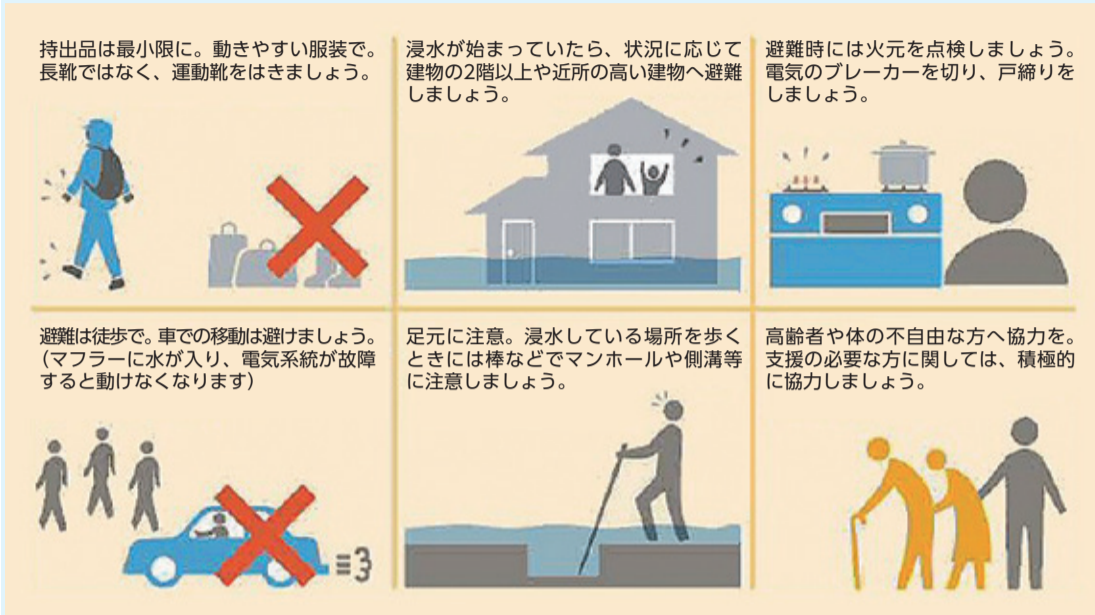
昨年9月の台風18号では、全国で初めてとなる大雨特別警報が発令され、市内各地で床上下床浸水計1400件以上の大きな被害が出ましたが、幸い人命に被害はありませんでした。

避難所に移動するとき避難が必要とされる場合は、雨が強く降る前や、暗くなる前に安全な避難所に避難することが重要です。しかし、浸水は、時々刻々と状況が変化してくるから、避難所への移動に危険を感じた場合は、自宅を陸より陸建で以上の建物に一時的に避難してください。

「特別警報」が発表されたら、ただちに命を守る行動をとってください。

これまで、大雨や台風等で重大な災害が起こるおそれがある時には、気象庁から警報が発せられ警戒の呼びかけが行われてきました。

平成25年8月30日から「特別警報」の運用が開始され、



春日野小学校の通学路を安全に減速用ポールを設置

春日野小学校校門前の通学路は、多くの車が通行し、またスピードを出す車もあって大変危険であるため、地域の皆様から「児童が安全に登下校できるように、安全対策をしてほしい」との声をいただきました。

これを受け、春日野自治町内会連合会、山科警察署、伏見土木事務所が、安心安全な通学路とするための話し合いを重ねてきた結果、この度、安全対策の一つとして、通行車両の速度を抑制する「狭さく」と呼ばれる減速用ポールを道路に設置し、道路幅を狭めることで通行車両の速度を落し、安全対策の手法です。

これに併せて、更なる交通安全対策についても、引き続き、地域の皆様と一体となって検討していきます。

問合せ 伏見土木事務所 ☎611-5371



チーム紹介

- ぼうけん遊び場をつくらう**
区内にある自然の中で、子どもたちがのびのびと遊べる遊び場を作りたい！
- 伏見ジュースを作ろう**
伏見の名物になるような「桃」を使ったおいしいジュースを作りたい！
- 伏見の水を考える会**
「伏見のおいしい水は、お酒を作るのに適している」ということを、全国の人に知ってもらいたい！

深草の竹林で、子どもたちとレンガ窯を作り、ピザやマッシュマロを焼いて食べたよ！

おいしいジュースを試作中！

「水研究」実験の様子

伏見をさかんに さっくぼらん

「伏見をさかんにさっくぼらん(愛称:ふしざく)」では、伏見区への熱い思いをお持ちの方が集まり、参加者が伏見のまちへの思いをさっくぼらんに出し合いながら、ワークショップ形式で議論を深め、これまでに、区民が主役のまちづくり活動が数多く生まれてきました。

ふしざくに参加されている方は、シニア世代の先輩方や子育て奮闘中のママさん、あるいは大学生等、年代も立場も様々でとても幅広く、まさに人材の宝庫です。前号に引き続き、その活動の一部を紹介します。(その他の活動も紹介している「第2期 思い出アルバム」を区役所に配布中！)

次回の「第3回 伏見をさかんにさっくぼらん」は、以下のとおり開催します。

あなたの熱い思いやアイデアをお待ちしています。仲間とともに、伏見をどんどん盛り上げましょう！

日時 6月28日(土) 13時～16時

場所 伏見区総合庁舎4階会議室

問合せ 地域力推進室企画担当 ☎611-1295

Facebook 伏見をさかんに 検索

みんなの健康

保健部

誤解していませんか？
肉の生食リスク

これから夏を迎えるにあたり、屋外での焼肉やバーベキューを計画している方も多くなる夏場は細菌の増殖にも好条件です。肉や内臓肉(ホルモン・レバーなど)の生食リスクを正しく理解して、食中毒を予防し、楽しいイベントにしましょう。

肉や内臓肉の生食リスク

Q1 表面を焼けば大丈夫？
A1 [X] 食中毒菌は肉の内部にもいる焼かぬ肉の「表面だけを焼く」「湯引きする」といった処理だけでは死滅しません。

Q2 鮮度がよければ大丈夫？
A2 [X] 少量でも食中毒を起す菌があります。いくら肉の鮮度がよくても安心はできません。十分火を通しましょう。

Q3 豚・鶏レバーなら大丈夫？
A3 [X] レバーはビタミンAや鉄分等の栄養価が高い食品ですが、生の状態で食べることは非常に危険です。牛レバーについては、平成24年7月1日からは生食用の販売・提供が禁止されています。豚・

調理器具の使い分け
肉と野菜は別々の包丁・まな板で調理しましょう。
肉を焼く時には肉専用の箸やトングを用意し、自分の箸で直接生肉に触れないようにしましょう。

十分な加熱
鮮度・保存状況、衛生管理に関わらず、肉や内臓肉は中心部の色が変わるまで十分に加熱してから食べましょう(中心部75℃、1分以上加熱すると食中毒菌を死滅させることができます)。

子ども観光ガイド

地域のことを楽しく学んでお寺でガイドに挑戦してみませんか？新しい友達づくりのきっかけや、話すことの練習にもなりますよ。

日時・場所 ①7月6日、13日(いずれも日曜日) 10時～12時30分: 恵福寺 ②8月1日(金) 9時30分～14時: 醍醐寺

対象 小学生 費用 ①100円②500円(昼食代込)

申込み 同センターへ前日までに電話で

問合せ 同センター ☎571-0035

※休日・時間外の問合せ: 土木事務所には電話をいただけませんが、夜間・休日緊急受付センターにて対応します。

市街地の球切れや、道路に影響する斜面での土砂崩れ、亀裂発生の際には、土木事務所にご連絡ください。

問合せ 伏見土木事務所 ☎611-5371

※休日・時間外の問合せ: 土木事務所には電話をいただけませんが、夜間・休日緊急受付センターにて対応します。



「思いと行動を見る化する」映像インタビュー講座 参加者募集

伏見エコライフプロジェクトでは、区内で身近なエコ活動に取り組んでいる個人や団体を取材し、広く市民にその取組を発信しています。

この度、本プロジェクトに興味があり、活動に参加したいけれども取材のやり方がわからない方、実際に活動しているが、一層の取材力向上を目指したい方を対象に「取材スキルアップ講座」を開講します。ぜひ、ご参加ください。

日時 7月13日(日) 13時～17時

場所 伏見区総合庁舎1Fホール

講師 西尾 直樹氏(株式会社 聴き綴り本舗)

内容 ①「聴き綴り」インタビュー手法のお話 ②参加者同士のインタビュー体験

定員 20名(先着順)

費用 無料

申込み 6月17日(火)～7月4日(金) までに 京都いつでもコール ☎661-3755 へ

問合せ 地域力推進室まちづくり推進担当 ☎611-1144, ✉fusimi.elp@gmail.com

こんな時は 土木事務所に ご連絡ください

土木事務所では、道路や河川等の維持管理等、皆様の安心・安全を支える業務を行っております。さらに、近年多発している局地的豪雨や台風等による災害時にも出動し、道路の通行確保を行っています。

市街地の球切れや、道路に影響する斜面での土砂崩れ、亀裂発生の際には、土木事務所にご連絡ください。

問合せ 伏見土木事務所 ☎611-5371

※休日・時間外の問合せ: 土木事務所には電話をいただけませんが、夜間・休日緊急受付センターにて対応します。

市街地の球切れや、道路に影響する斜面での土砂崩れ、亀裂発生の際には、土木事務所にご連絡ください。

問合せ 伏見土木事務所 ☎611-5371

※休日・時間外の問合せ: 土木事務所には電話をいただけませんが、夜間・休日緊急受付センターにて対応します。

イベント・その他

第64回 “社会を明るくする運動” 伏見地区大会を開催

例年、7月に“社会を明るくする運動”地区大会を開催しています。

今回は「～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～」をテーマに、伏見地区において開催します。ぜひ、ご参加ください。

内容 ①講演: 御香宮宮司 三木善則 ②吹奏楽演奏会: 神川中学校他

日時 7月30日(水) 13時から受付

場所 呉竹文化センターホール 定員 約600名

費用 無料 申込み 不要 主催 伏見地区保護委員会

問合せ 同会長: 光成 崇道 ☎571-2271

深草・醍醐地域介護予防推進センターの催し

1. わくわく脳トレーニング教室

認知症予防のための講話と簡単なゲームを行います。

①深草会場 場所 まちかど相談スポット・中部(深草西浦町5丁目15)

日時 7月11日、25日、8月8日、22日、9月12日、26日(全6回、第2第4金曜日)

《Aグループ》9時30分～10時30分(初めて参加される方)

《Bグループ》10時45分～11時45分(今までに参加された方)

申込み 6月16日(月)から電話にて受付

②醍醐会場 場所 醍醐老人福祉センター

日時 7月14日、28日、8月11日、25日、9月8日、22日(全6回、月曜日)

《Aグループ》13時30分～14時30分(初めて参加される方)

《Bグループ》14時45分～15時45分(今までに参加された方) 申込み 7月4日(金)14時から醍醐老人福祉センターへの来所にて受付

【①②共通】

定員 A,B各10名(先着順) 費用 無料

2. 腰痛予防教室

腰の痛い方に対して、痛みを感じず立ち座りや歩行ができるような身体の動かし方を学ぶ教室です。

深草会場 場所 まちかど相談スポット・中部(深草西浦町5丁目15) 日時 6月24日(火)と7月1日(火) 14時～15時30分 定員 10名程度(先着順) 費用 無料 持ち物 上履き・タオル・水分 申込み 6月16日(月)から電話にて受付(2日とも参加できる方)

【1～2共通】

対象 介護保険サービスを利用されていない65歳以上の方で、2については医師から運動制限されていない方

問合せ・申込み 同センター ☎641-2543

伏見青少年活動センターの催し

1. 乳幼児を育てているママのための講座 “ノバディーズ・パーフェクト”参加者募集

①子育てに関するワークショップへの参加者②ワークショップ開催中の託児ボランティア

日時 8月4日(月)～9月22日(月)の毎週月曜日(ただし、9月15日(月)祝)は16日(火)に変更、全8回、10時～12時 対象 ①6か月～5歳児の保護者②中学生～30歳の方

定員 ①12名②15名程度 費用 ①無料(ただし、保育料として1人300円)②ボランティア

申込み 6月16日(月)～7月22日(火) ①先着順で申込書を持参②電話・Eメール(fushimi@ys-kyoto.org)・直接来館。どちらも定員に達次第締切

2. 日・タイ・カルチャー・フェア

日本とタイの文化に触れる機会として開催し

6月30日(月)は 市・府民税1期分の納期限です。納期限を過ぎると、延滞金がかかります。市税の納付には、便利で確実な口座振替をご利用ください。

経済センサス基礎調査及び商業統計調査を一体的に実施します

経済センサス基礎調査は、すべての事業所及び企業を対象として、産業構造や事業活動の実態を明らかにすることを目的として実施し、商業統計調査は、そのうちの卸売業・小売業を対象に、商業の実態を明らかにするために実施するものです。

両調査とも平成26年7月1日現在の事業の内容、従業員数、売上金額等を把握します。6月下旬から調査員がお伺いしますので、調査票へのご記入をお願いします。

問合せ 地域力推進室統計担当 ☎611-1295

市情報推進室情報統計担当 ☎22-3216